

■ 初診時の保険外併用療養費について

当院は、地域医療支援病院に指定されており、保険外併用療養費（選定療養費）を徴収することが義務付けられています。他の医療機関からの紹介状がなく、直接来院される初診の患者さんについては、初診に係る費用として、医科は 7,700 円、歯科は 5,500 円をいただいております。

■ 入院基本料について

当院は、入院患者さん 7 人に対し 1 人以上（精神科病棟においては 13 人に対し 1 人以上）の看護職員を配置しております。また、院内感染防止対策、医療安全管理、褥瘡対策、栄養管理に係る体制を整備しております。

■ 医療機関別係数について

当院は入院医療費の算定にあたり、包括評価と出来高評価を組み合わせで計算する「DPC 対象病院」です。当院の医療機関別係数は下記のとおりです。

※医療機関別係数 1.6469

（基礎係数 1.0583＋機能評価係数Ⅰ 0.4175＋機能評価係数Ⅱ 0.1468＋救急補正係数 0.0243）

■ 入院時食事療養について

当院は、入院時食事療養（Ⅰ）の届出を行っており、管理栄養士の管理の下に、適時（夕食については午後 6 時以降）適温にて提供しております。また、夕食については患者様に対して提示する複数のメニューからお好みの食事を選択できる「選択メニュー」を実施しております。

■ 敷地内禁煙について

当院は館内及び敷地内はすべて禁煙となっています。

■ 個別の診療報酬の算定項目の分かる明細書の発行について

当院では、個別の診療報酬の算定項目の分かる明細書を発行しております。（公費負担で自己負担金がない場合も発行しております。）明細書には使用した薬剤や行われた検査の名称が記載されます。ご家族の方が代理で会計を行う場合、その代理の方への交付も含めて、明細書の交付を希望しない場合は事前にお申し出ください。

■ 後発医薬品（ジェネリック医薬品）について

当院では、患者負担の軽減、医療保険財政の改善に資するものとして、入院及び外来において後発医薬品（ジェネリック医薬品）を積極的に採用しています。また、医薬品の供給が不足した場合に、医薬品の処方等の変更等に関して適切な対応ができる体制を整備しております。また、医薬品の供給状況によっては投与する薬剤が変更となる可能性があり、変更する場合には説明いたします。

■ 長期収載品の処方等又は調剤に関する事項

後発医薬品（ジェネリック医薬品）があるお薬で、先発医薬品の処方を希望される場合は、先発医薬品と後発医薬品の薬価の差額の 2 分の 1 相当を、特別の料金として、医療保険の患者負担と併せてお支払いいただきます。先発医薬品を処方・調剤する医療上の必要があると認められる場合等は、特別の料金は要りません。

■ 緩和ケアチームによる診療について

当院は、緩和ケアを必要とする患者さんに対して医師、看護師、薬剤師からなる「緩和ケアチーム」を編成し、症状緩和の係る診療を行っております。

■ 栄養サポートチームによる診療について

当院は、栄養管理を必要とする入院患者さんに対して、栄養管理に係る専門的知識を有した多職種からなる「栄養サポートチーム」を編成し、生活の質の向上等を目的とした診療を行っております。

■ 医療安全対策について

当院は、専従の医療安全管理者（専任セーフティマネージャー）を配置し、組織横断的な医療安全対策を行っております。また、医療安全管理者による相談を実施しておりますので、12 番「患者サポートセンター」までお問い合わせください。

■ 患者サポート体制について

当院では、患者さんからの様々な質問、不安、相談等に幅広く対応できる体制を整備しています。詳しくは 12 番「患者サポートセンター」で承っておりますので、お気軽にご相談ください。

■ 電子的診療情報連携体制整備加算・電子的歯科診療情報連携体制整備加算について

- ◇ 医師等が診療を実施する診察室等において、オンライン資格確認等システムにより取得した診療情報等を活用して診療を行います。
- ◇ マイナ保険証を促進する等、医療 DX を通じて質の高い医療を提供できるよう取り組んでおります。
- ◇ 算定した診療報酬の区分・項目の名称及びその点数又は金額を記載した詳細な明細書を患者に無料で交付しております。

■ 院内トリアージ実施体制加算について

当院では、救急外来において患者さんが複数いらっしゃる場合、重症度や緊急度を判定して、より緊急性の高い患者さんを優先して診療する「トリアージ（緊急度判定）」を行っています。

このため、場合によっては診察の順番が受付順にならない場合がありますので、ご理解とご協力をお願いいたします。なお、問診後に具合が悪くなった場合は遠慮せず職員にお声がけください。

■ 外来腫瘍化学療法診療料 1 について

- ◇ 専任の医師、看護師または薬剤師が院内に常時 1 名以上配置され、本診療料を算定している患者さんから電話等による緊急の相談等に 24 時間対応できる体制が整備されています。
- ◇ 急変時などの緊急時に、当該患者さんが入院できる体制が確保されています。
- ◇ 実施される化学療法のレジメン（治療内容）の妥当性を評価し、承認する委員会を定期的開催しています。

■ ハイリスク妊産婦共同管理を共同で行う保険医療機関について

新潟大学医歯学総合病院 新潟県新潟市中央区旭町通一番町 754 番地 TEL. 025-223-6161

■ 長期処方・リフィル処方箋について

当院では患者さんの状態に応じ、「28 日以上長期処方を行うこと」、「リフィル処方せんを発行すること」のいずれも可能です。なお、長期処方やリフィル処方せんの交付が対応可能かは病状に応じて医師が判断いたします。

■ 地域支援・医薬品供給対応体制加算

- ◇ 入院及び外来において後発医薬品（ジェネリック医薬品）の使用に積極的に取り組んでいます。
- ◇ 医薬品の供給が不足した場合に、医薬品の処方等の変更等に関して適切な対応ができる体制が整備されています。
- ◇ 医薬品の供給状況によって投与する薬剤が変更となる可能性があること及び変更する場合には患者に十分に説明していきます。

■ 一般名処方加算について

現在、医薬品の供給が不安定な状況となっていることから、保険薬局において銘柄によらず調剤できるよう、一般名で処方箋を発行させていただく場合があります。ご不明な点等ありましたらお知らせください。

■ 地域歯科診療支援病院歯科初診料について

当院では、院内における感染防止対策を実施しております。

■ 歯科外来診療医療安全対策加算2について

- ◇ 医療安全推進指針やマニュアルを作成し、医療安全対策に努めています。
- ◇ 歯科の外来部門に医療安全管理者を配置しています。
- ◇ 緊急時には、当院の医科と連携を取り、対応していきます。

■ バイオ後続品使用体制加算について

当院では入院及び外来においてバイオ後続品の導入に関する説明を積極的に行っております。